

祝 辞

輝かしい令和六年の新春を迎え、本日、二十歳の集いを迎えられました皆さん、おめでとうございます。心からお祝いを申し上げます。

また、今日まで皆さんの成長を支えてこられました保護者並びにご家族の皆様に対しまして、深く敬意を表する次第であります。

さて、皆さんは、二十歳という人生の大きな節目を迎えられたと同時に、自立した個人として、これからの人生への第一歩を踏み出されます。

皆さんの中には、すでに職に就き、立派に社会で活躍しておられるかたがたもいらっしゃいます。

一方では、勉学に励まれ、教養を積まれておられるかたもいらっしゃいます。

いずれのかたも、将来への夢や希望、新たな決意に胸を膨らませていることと存じます。

しかし、皆さんが歩む道は、決して平たんな道ばかりではなく、これからいろいろなことを経験する中で、時には厳しい現実や困難に立ち向かわなければならぬ場面もあります。

どんな状況であったとしても、失敗を恐れず果敢に挑戦しながら目標に向かって進み続けてください。

ひとつひとつの努力を積み重ねることで、いつの日か、必ず大きな実を結ぶはずです。

輝かしい未来を切り開く皆さんを私たち市議会議員一同、心から応援しています。

結びとなりますが、皆さんの前途が洋々たるものになることを心から祈念いたしますとともに、本日の式典の開催にご尽力いただきました実行委員会の皆さんに感謝を申し上げまして、お祝いの言葉といたします。

令和6年1月7日

西条市議会議長 坪井 剛